

水災害への備え、 本当に大丈夫ですか？



出典：国土地理院

Research & Check



ハザードマップで自分のまちの危険を知りましょう！

重ねるハザードマップ
～災害リスク情報などを地図に重ねて表示～

洪水・土砂災害・高潮・津波のリスク情報、道路防災情報、土地の特徴・成り立ちなどを地図や写真に自由に重ねて表示できます。

[地図を見る](#)

場所を入力
例：茨城県つくば市北郷1 / 国土地理院

表示する情報を選ぶ

- 洪水(想定最大規模)
- 土砂災害
- 高潮(想定最大規模)
- 津波(想定最大規模)
- 道路防災情報
- 地形分類

[過去の代表的な災害事例をみる](#)

わがまちハザードマップ
～地域のハザードマップを入手する～

各市町村が作成したハザードマップへリンクします。地域ごとの様々な種類のハザードマップを閲覧できます。

[地図で選ぶ](#)

まちを選ぶ
都道府県 市区町村

〇〇市洪水ハザードマップ「〇〇版」

国土交通省

「わがまちハザードマップ」
& 「重ねるハザードマップ」

自分のまちの
ハザードマップを
Webで
確認できます！



ハザードマップを見てチェックしましょう！

☑ 確認したらチェック！	ここからは実際に避難場所まで歩いて、なるべく以下のようなところがない道を選びましょう
あなたの住んでいる家に○印をつけましょう	水があふれたら気づかないような溝
家のまわりはどれくらい浸水しますか？()cm	浮き上がりそうなマンホール
避難場所はどこですか？()	地下道(電車や道路の高架下など)
避難場所まで行く道のりに赤い線を引きましょう	土砂崩れがおきそうながけ
	小さな川の横の道
	下り坂やまわりよりくぼんだところ

ハザードマップの読み方は、
日本損害保険協会のツールで
確認できます！



リーフレット



動画

👉 具体的に何を備えればいいのか？

裏面もご覧ください！

水災害から命を守るために！

マイ・タイムライン^(※)で自分と家族のための避難計画を作ろう！

(※) 住民一人ひとりのタイムライン(防災行動計画)であり、台風等の接近による大雨によって河川の水位が上昇する時に、自分自身がとる標準的な防災行動を時系列的に整理し、自ら考え命を守る避難行動のための一助とするものです。

台風の接近

5~3日前

時間

洪水時に得られる情報

※1 早期注意情報

※1 大雨注意報・洪水注意報

※1 大雨警報・洪水警報

※1 暴風警報
氾濫注意情報

※2 高齢者等避難
氾濫警戒情報

※2 避難指示
氾濫危険情報

氾濫発生情報

※1 気象庁が発表する大雨注意報等の発表時間はイメージで記載しています。
※2 避難勧告等のタイミングは市町村によって異なります。市町村のタイムラインを確認して下さい。

警戒レベル3

警戒レベル4
全員避難

マイ・タイムラインでの行動

台風情報です



この台風上陸するのかな？

川の水位をチェックしておくよ



マイ・タイムラインでは避難開始ね！



足元に注意だよおちついて！



歩けるうちに避難できたね。



よかった！

薬がもうないから今のうちに病院に行かないと！



マイ・タイムラインでは持ち物を確認することにしたわね



避難所はここだね



国土交通省「逃げキッド」

マイ・タイムラインを作ることができます！



内閣府チラシ

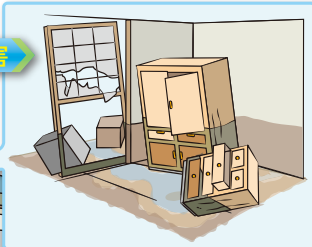
2021年5月20日より変更となった避難情報を確認しましょう！



水災害から家を守るために！

水災害によって、家にはこんな被害が起こります。

家具の被害



壁・床の被害



※ 浸水が深く、流れが早い場合は、家が水に流されるケースも

風災・水災・雪災等を補償する損害保険

住宅等の被災への備えには損害保険が有効です。現在ご契約されている火災保険等が水災等を補償しているか確認しましょう！



生活を守る！防災・減災情報(豪雨)

家屋の老朽改修や土のうの準備など、今できることから備えましょう！

